

どこでも ええんだな



飾る棚

棚に壁面を設けないことで、ただ収納するというより「飾る」という印象を感じられるようにした。

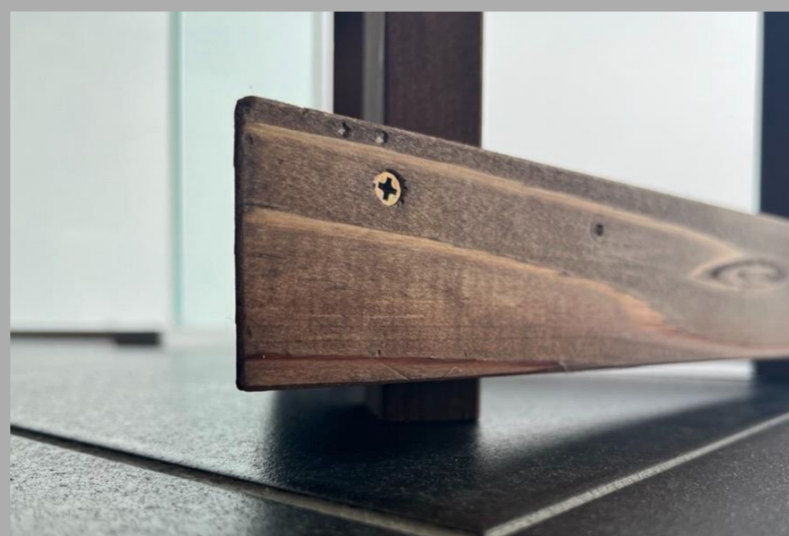
天板の三つ巴

正面性がなく、三角形のどの辺から見ても同じ模様に見えるため、様々な向き・場所で使用しやすい。



下の材の高さを揃えた

- 異なる高さの棚を隣り合わせに配置した際も、下の線がそろっているため一体感が生まれる。
- 下の材を床から1.5cmあげたことで柱と床の接地面が見えなくなり家具に浮遊感が生まれた。



柱を天板の内側に配置

外側の輪郭がはっきり強調され、天板を支えている感が少なくなる。スタイリッシュな家具に見えるようにした。



組み合わせバリエーションが豊富

例えば、、、

- 1個だけで使用
部屋の隅など狭く利用しにくいスペースを活用できる。
- 2, 3個ずつに分けて使用
部屋の異なる場所に同じ家具があることで部屋に統一感が生まれる。
- 5個すべて使用
一列に並べたり、曲げてみたりなど様々な並べ方ができる。



異なる高さの天板

天板の高さを揃えないことで多種多様な大きさのものの収納に対応できる。

